

ようやく9月になって、授業開始！と思ったら、独立記念日で1週間のお休みがありました。今回の報告書では主に大学や授業について、そして休みの間に行ってきた場所を紹介しようと思います。

授業について

時間割は、8時から10時、10時から12時、14時から18時、19時半から23時の4つに分かれていますので、自分のスケジュールに合わせて希望に授業が選択できます。私が一番驚いたのが最大4時間の授業があることです（歴史、政治学など）。

先生のスタイルにもよりますが、参加型の授業が多いと思いました。また、ディスカッションやプレゼンテーションが多いため、生徒の積極性が評価になっているみたいです。ですが、クラスメイトが様々な意見や質問をすることで新たな発見・見方を知ることができて、とても勉強になります。自分からあまり質問しない受け身な私にとって新鮮な経験で、生徒と先生が作る雰囲気の授業がすごく好きです。

そして、今月一度だけ政府对大学のストライキが突入しました。事前に休講のお知らせはありましたが、ブラジル人の友人によると、ストライキについての情報は、事前に知ることもありますが、知らされないこともあります。今回のストライキはCRUSPという学生寮の水不足の改善を主張していました。



自分の大学のスケジュール

火・木・金は文化、言語、ブラジルに関する授業を受講しています。自分が興味のある科目とポルトガル語がフォローしやすいものを選択しました。授業中に専門用語やアカデミックなポルトガル語がたくさん使われているので、自分のポルトガル語はまだ全然だなっと思い、単語の勉強をし始めました。水曜日は、教育の講義をリスナー

(ouvinte)として参加しています。別の学科の科目の履修が満席でしたが、先生に相談してみたらリスナーとしてOKしてくれました！そして、課題は毎週あります。次の週までに3~4冊の本や論文を読むのが普通です。午前中の授業の時は、授業が終わり次第、学食で友人とお昼すまして、午後は大学内の図書館で自習することが多いです。また、大学の循環バスに乗っている時、本や論文を読んでいる方を見ると「LETRAS (文学)の人だな～」とったりします。



左上はアルメニア語で書かれた名前を先生はしおりにし、生徒全員にあげました。全然読めないですが、生徒全員分を作ったことに感動して、すごく嬉しかったです。金曜の授業は留学生しかいないため、授業後によくメンバーでご飯食べに行きます。

大学内の様子

・食事

大学では学食（Bandejão）は4つあります！Central, Física, PUSP と Química はそれぞれ違う場所にあるので、学期が終わるまで全ての学食に行くことを目指しています。私の学科から一番近い Bandejão Central では朝 0,50 センターゴで（約 14 円）、昼と夜は各 2 レアルで（約 55 円）食事することができます。メニューは毎日変わりますが、ブラジルの有名な feijão（豆）は毎日あります。そのほかにもデザートやフルーツ、ジュースもあります。ただ、とても混みます。列に並んで待つことが多いです。それでも豊富なメニューを味わうために私は並びます！XD 学食以外にもカフェやスナックバーもあるため軽食を取ることができます。

・移動手段

キャンパスがとても広いため、学生や職員は無料の循環バス（circular）を利用できます。キャンパス外の Butantã 駅まで行くこともできるため、外出する時にすごく助かりました。ただ、バスは日本のように「次は〇〇です」とかはなかったため、よく乗り過ぎたり、道に迷ってしまうことがありました。また、よく週末に地下鉄やバスに乗るため Bilhete Único という IC カード乗車券を申請しました。バス、地下鉄、鉄道は通常一回券 4,40 レアルですが、学生の場合、2,20 レアルになります。



左側には学食への列と中の様子の写真です。
右側は Central の料理で、左側は Química の大好きなストロガノフです。

・イベントが豊富！

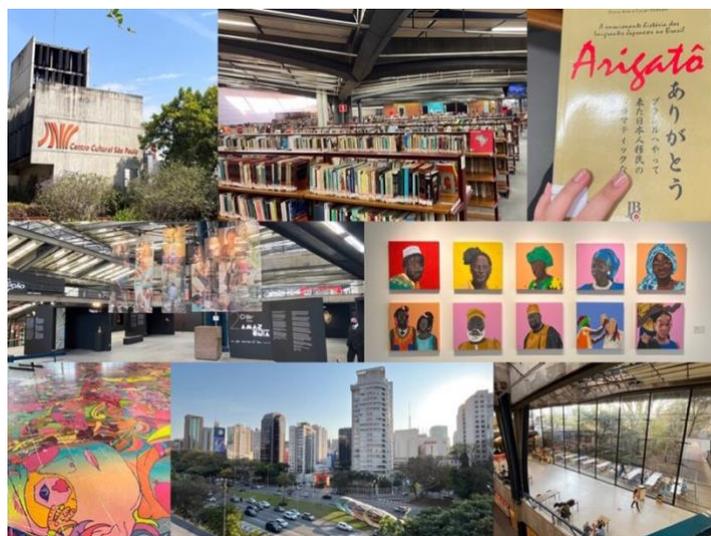
この一ヶ月で、音楽のショー、シンポジウム、美術館や博物館、パーティーなど様々なアクティビティやイベントに参加することができました！キャンパス内に毎日マラソンをしている人たちをよく見かけていて、CEPEUSP というスポーツができる場所があることもわかりました。せっかくなので、私もインド人の先生のヨガ教室に参加してみました。毎週金曜日の朝に行われていて、メンバーと一緒にきつい体勢を保つのがすごく楽しいです。夏になると建物の外、自然と触れ合いながらヨガをする予定らしいです。



一番右下は USPiFriend で出会ったすごく優しい友だちです。CEPEUSP や学内を紹介してくれました。

最後になりますが、私が独立記念日のお休みの間に行ってきた場所の一つを紹介しておきます。

ここは Centro Cultural São Paulo といい、入場無料の文化イベント・展示会・劇会や映画・図書館・喫茶店があり、アートに囲まれた場所です。一番最上階には大きな庭があり、サンパウロの街を上から見ることができます。今回の展示はアフリカの文化についてでした。午後には様々なブラジルのダンスをしていた方がいました。K-pop も踊っていた子も。重なり合う伝統文化とポップカルチャーがすごく魅力的でした。とても素敵な場所でまた展示が変わったら再び遊びに行こうと思っています。図書館に日系移民の



本も沢山ありました。

ブラジルでの生活は沢山刺激を受けて毎日飽きません。

来月はテスト・プレゼンテーション期間があります。そして、待ちに待った選挙もいよいよ行われます。少しソワソワする月になりそうですが、目標を忘れずに頑張って、思いっきり楽しみたいと思います。